

●●HSC管内 社員の車両衝突事象

- (1) 事故発生日時 : 2025年9月10日(水) 13:20頃
- (2) 事故発生場所 : 市道 羽島市江吉良町江中4丁目地内交差点 (信号機なし)
- (3) 事故状況 : ●●HSCで打ち合わせ後メンテ事務所に帰社中、信号の無い交差点で左側から来た一般車と衝突したものの。
- (4) 被害状況 : メンテ社員 ■■■■■
人的被害 (メンテ社員) 意識あり、胸の痛みによる病院搬送。
搬送先: ●●●●病院
診断結果: 胸骨 骨折(約2ヶ月間の加療を要す見込み)
(相手方) 脇腹の痛みによる病院搬送。詳細不明。
搬送先: ●●●●病院
診断結果: 右肋骨 骨折(約2ヶ月間の加療を要す見込み)

●●HSC管内 社員の車両衝突事象

(5)時系列 9/10(水)

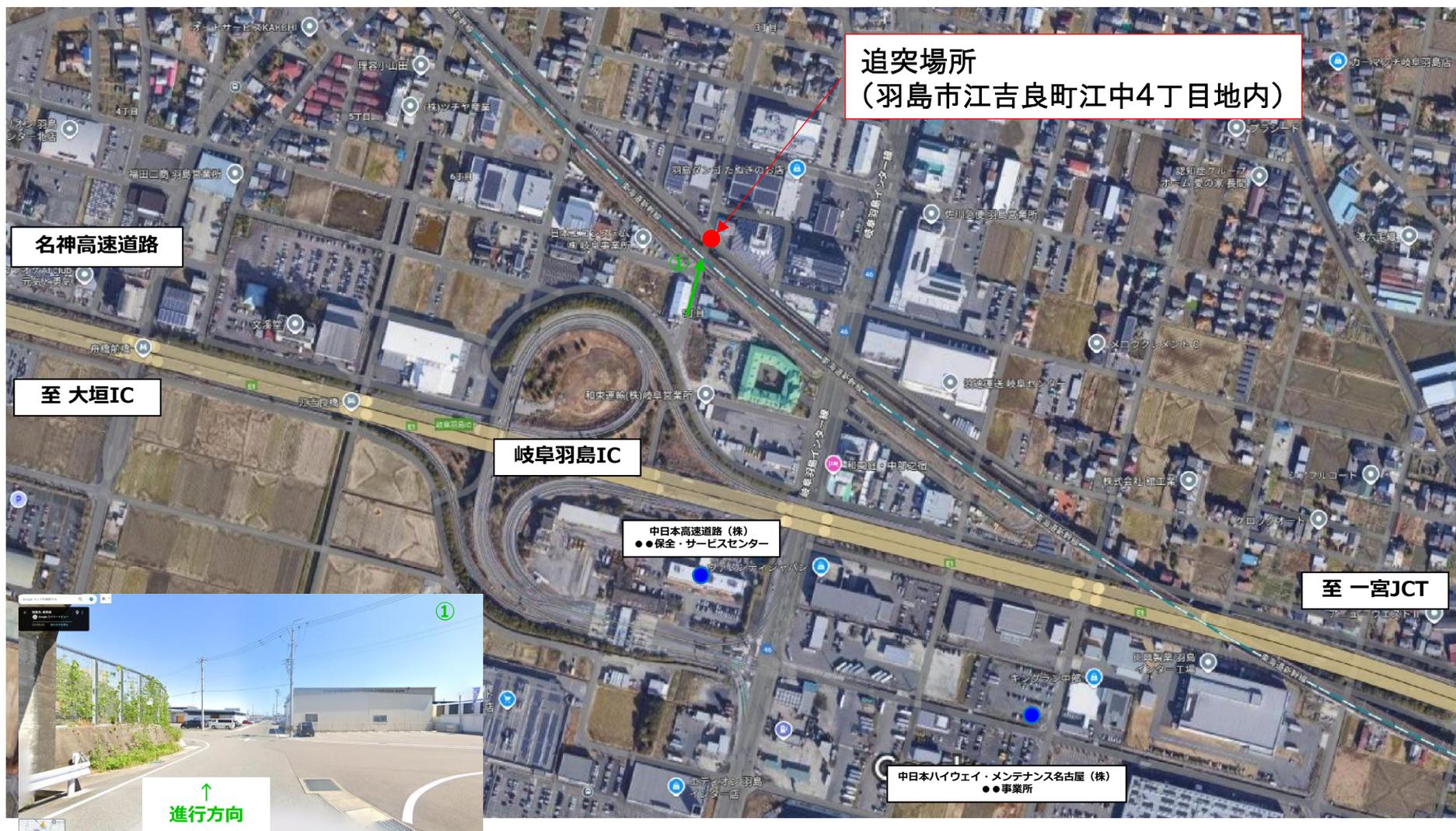
- 13:20頃 事故発生。
- 13:40頃 救急車到着。
- 13:47頃 警察着。見分開始。
- 13:55頃 救急車現場離脱。
- 14:05頃 本社へ報告。
- 14:10頃 ●●●●病院着(メンテ社員)
- 14:35頃 警察見分終了。現場離脱。

9/11(木)

- 8:30 緊急安全大会の実施
- 10:30 小集団活動の実施

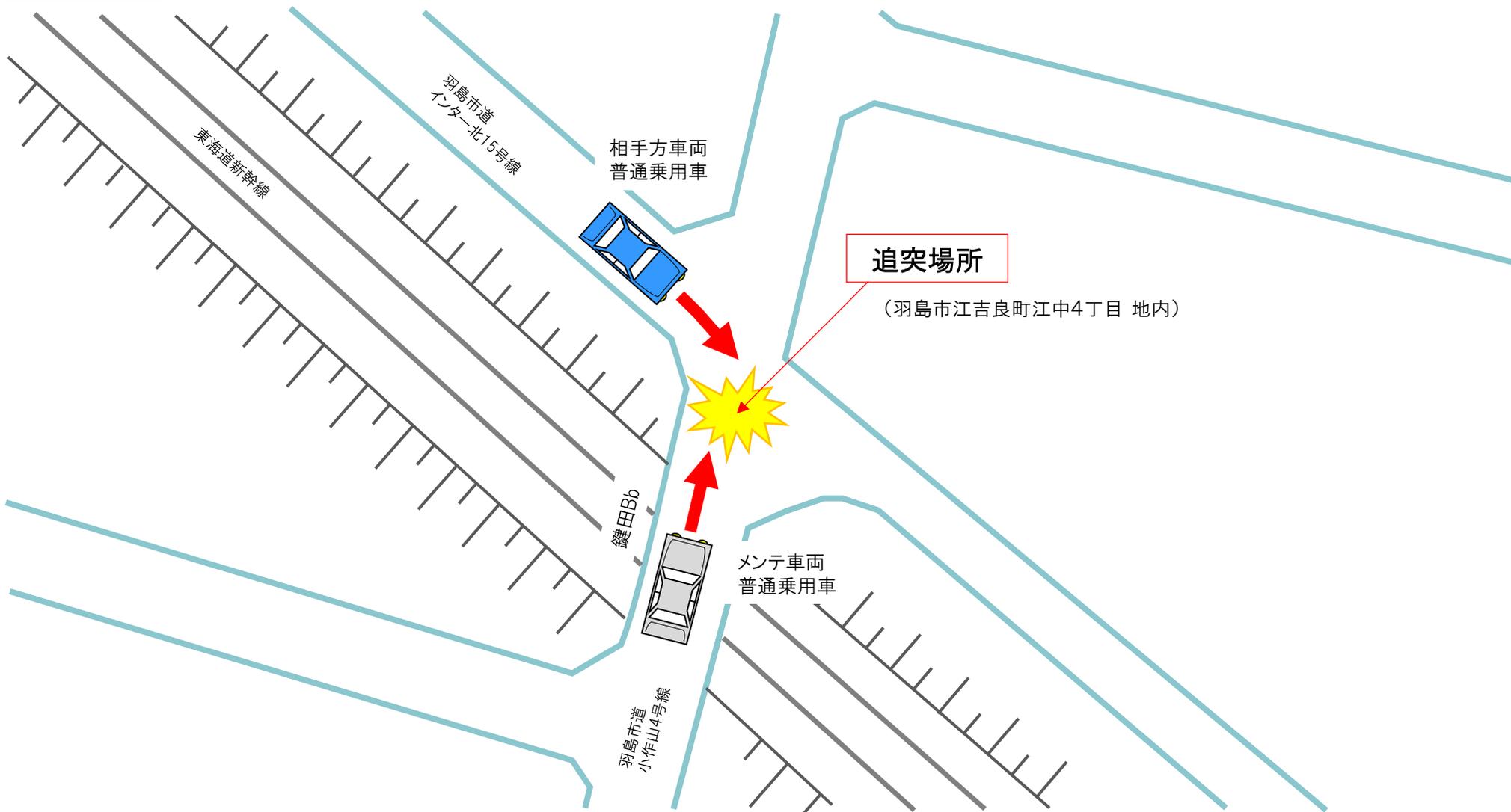
●●HSC管内 社員の車両衝突事象

位置図



●●HSC管内 社員の車両衝突事象

概要図



● ● HSC管内 社員の車両衝突事象

メンテ車両



相手車両



●●HSC管内 社員の車両衝突事象

【緊急安全大会の実施】

(作業員全員への事故状況説明及び注意喚起)

- ・信号、一時停止のない交差点が●●には多数存在すること
- ・特に見通しの悪い交差点ではすぐに止まれる速度で走行すること
- ・普段交通が少ない箇所も車が走ってくる「かもしれない運転」を心がけること
- ・必ず目視で左右の安全を確認すること

【小集団活動の実施】

(小集団活動での意見)

- ・**■**管内は双方に一時停止のない交差点が多い
- ・慣れた道でも交差点進入時は常に車が来るかもしれないという意識を持つ
- ・見通しの悪い場所や交差点では常に停止できる速度で走行する
- ・見通しの悪い道は通らず、遠回りでも大きい道路で通る(通行ルートの変更の検討)
- ・事故のハザードマップの再確認
- ・過去に起きた事故を風化させないために、定期的に全体で決まったルールを再確認する必要がある

●●HSC管内 社員の車両衝突事象

【原因と対策】

人的要素

原因①普段から通り慣れており、今まで車の往来がほとんど無かったため「来ないだろう」と思い込み通過してしまった。

対策①信号の無い交差点や、見通しの悪い交差点では、常に停止できる速度で進入する。
「かもしれない」運転を心掛け、必ず目視で左右確認を行う。

管理的要素

原因②●●管内には同様な交差点が多数存在するが、危険個所の周知が不足していた。

対策②ハザードマップに反映し、類似箇所の洗い出しと再確認を行い、全員に周知する。

※羽島IC周辺では他グループ会社関係者の事故も発生していることから、●●HSCで全体のハザードマップを取りまとめ、グループ各社共有することとしている。(次頁資料)

